

まちづくり協議会について

第2～4回協議会の活動状況

第2回まちづくり協議会

日時：平成25年5月18日(土) 午後6時～7時半
 場所：中台地域センター 出席者：18名
 内容：1. 若木周辺地区のまちの課題整理
 2. まちづくりアンケート(案)、ニュース創刊号(案)の検討

第3回まちづくり協議会

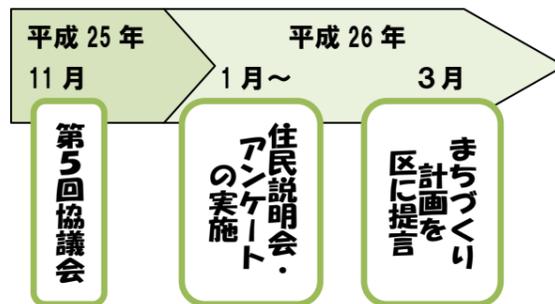
日時：平成25年7月6日(土) 午後6時～8時
 場所：中台地域センター 出席者：16名
 内容：1. アンケート調査結果の報告(速報)
 2. 若木周辺地区のまちの将来像、長期的なまちづくりの方向性の検討

第4回まちづくり協議会

日時：平成25年9月7日(土) 午後6時～7時45分
 場所：中台地域センター 出席者：17名
 内容：1. アンケート調査結果の報告(最終)
 2. 若木周辺地区のまちづくり計画(骨子案)の検討

今後の活動予定

今後の予定は右図の通りになります。
 まちづくり計画案がまとまる予定の平成26年1月頃、「住民説明会」や「アンケート調査」を行い、案に対する皆さんの意見をお聞きします。その際はニュースにて再度お知らせしますので、ご協力をお願いします。そして、平成26年3月に、まちづくり計画を区に提言する予定です。



次回まちづくり協議会の日程

日時：平成25年11月16日(土) 午後6時～7時半
 会場：中台地域センター(中台1-44-8)レクリエーションホール

傍聴を希望される方は、開始時間までに直接会場にお越しください。

若木周辺地区のまちづくりに関するご意見・お問い合わせ先

板橋区 都市整備部 市街地整備課 住環境整備計画グループ
 TEL：03-3579-2562(直通) FAX：03-3579-5437
 (協力) 株式会社 首都圏総合計画研究所 TEL：03-3367-1271 FAX：03-3367-1272

若木周辺地区

まちづくり協議会ニュース



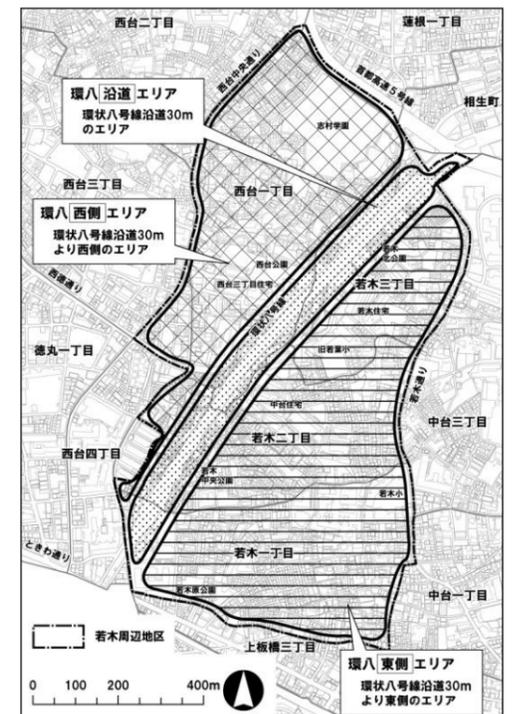
第2号/平成25年9月/発行:若木周辺地区まちづくり協議会

アンケート調査へのご協力、ありがとうございました!

平成25年6月に地区内にお住いの方や、地区内に土地・建物をお持ちの方を対象として、まちづくりアンケート調査を行いました。

今回のニュースでは、アンケート調査の結果(概要)と、第2～4回協議会の活動状況を報告します。当協議会では、今回のアンケート結果を踏まえ、今後も引き続き「まちづくり計画」の検討を行います。ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

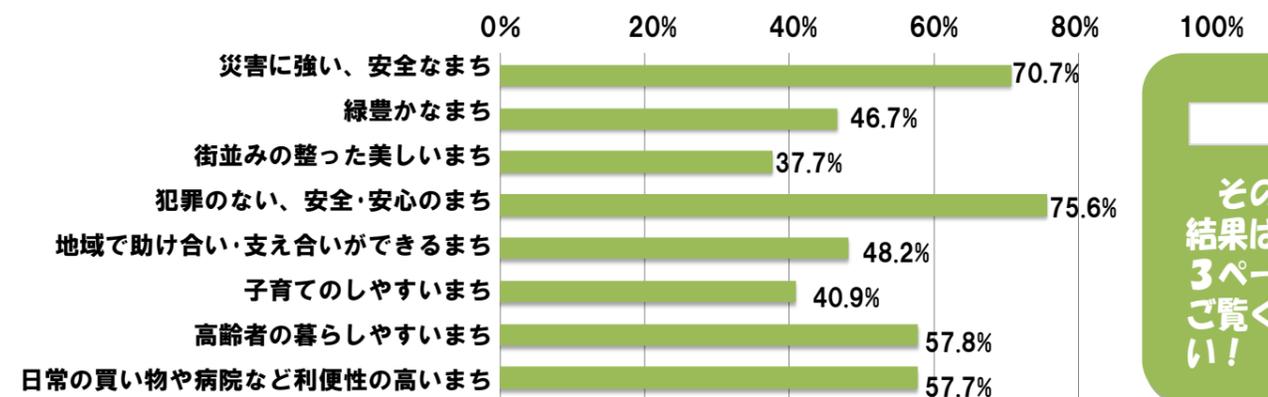
アンケート調査範囲



アンケート調査概要

調査期間：平成25年6月4日(火)～6月20日(木)
 実施方法：地区内居住者 ⇒ 現地投函、郵送回収
 地区外居住者 ⇒ 郵送配布、郵送回収
 配布数：6,535部
 (地区内：6,113部、地区外：422部)
 回収数：934部
 (地区内：837部、地区外：97部)
 回収率：約14.3%
 (地区内：約13.7%、地区外：約23.0%)

まちづくりを進めるにあたり、大切にすべきことはなんでしょうか。

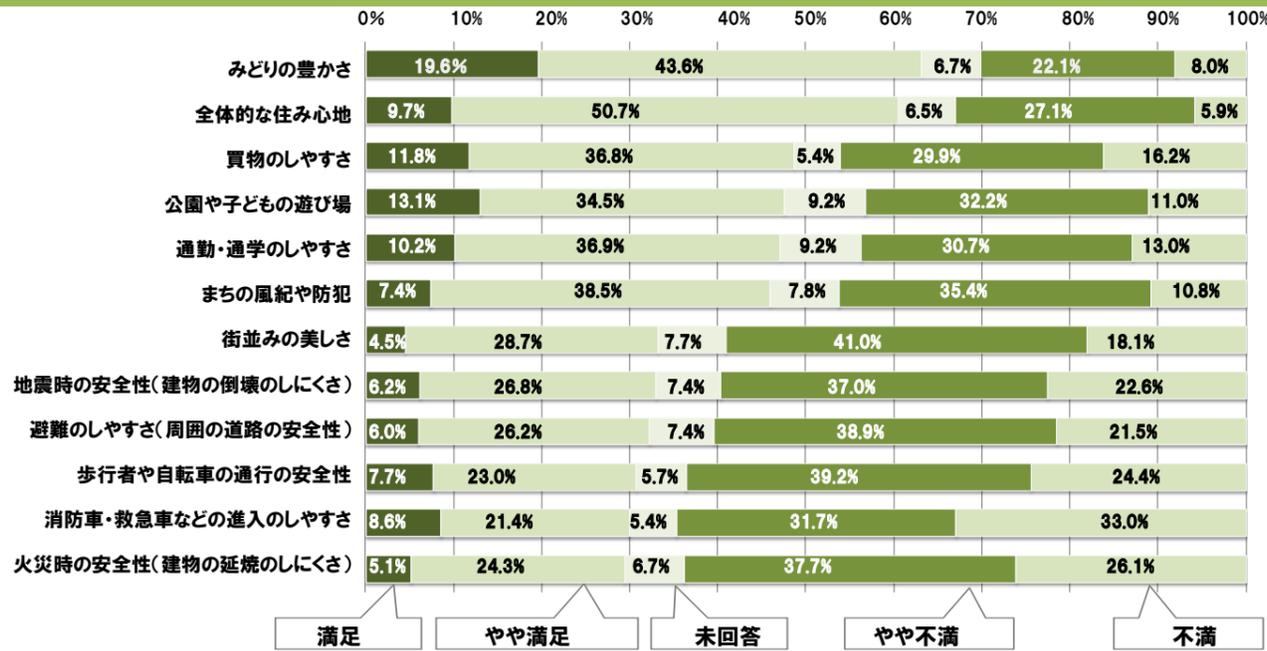


その他の結果は2～3ページをご覧ください!

「犯罪のない、安全・安心のまち」「災害に強い、安全なまち」を挙げる人が全体の約7～8割と最も多くなっています。次いで、「高齢者の暮らしやすいまち」「日常の買い物や病院など利便性の高いまち」が約6割と続いています。

若木周辺地区まちづくりアンケート調査の結果(概要)です!

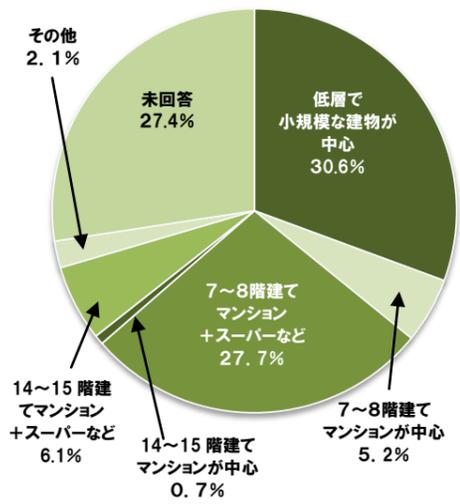
若木周辺地区の環境への満足度について



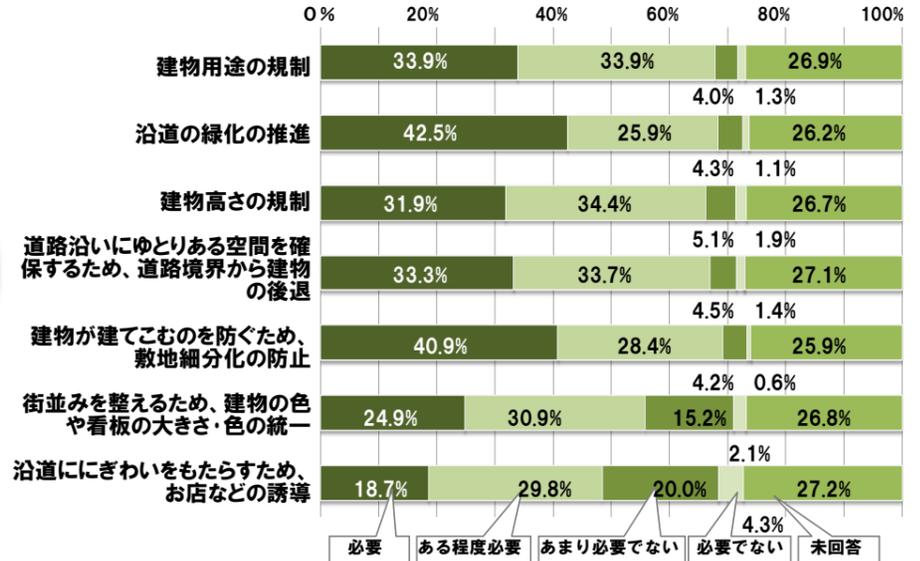
若木周辺地区の環境への満足度について伺い、「満足」「やや満足」を合わせた割合の高い順に並べています。「みどりの豊かさ」「全体的な住み心地」については約6割の方が「満足」「やや満足」と答えている一方で、「歩行者や自転車の通行の安全性」「消防車・救急車などの進入のしやすさ」「火災時の安全性(建物の延焼のしにくさ)」については約6割の方が「やや不満」「不満」と答えています。

環八沿道エリア(環状八号線沿道 30mのエリア)について

●将来どのような街並みになるべきだと思いますか。



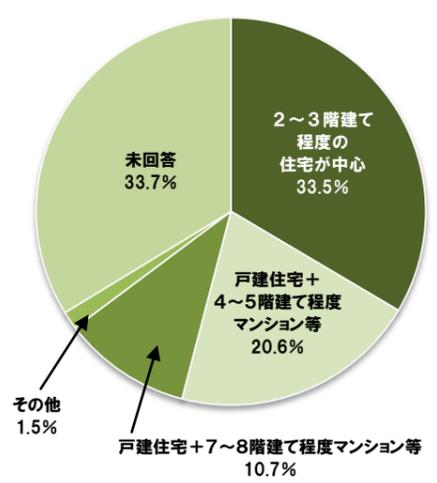
●具体的なまちづくりとして必要なものはなんでしょうか。



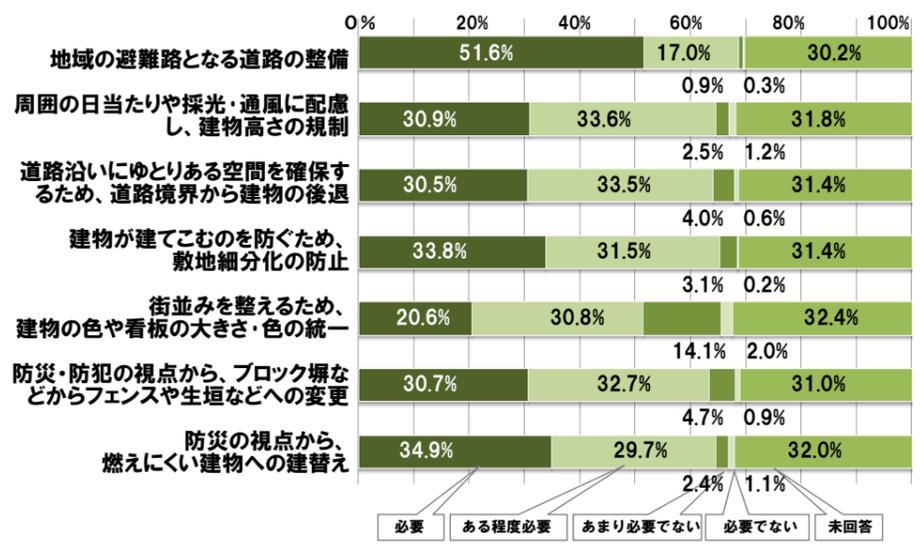
環八沿道エリアの街並みについては、「低層で小規模な建物が中心」「7~8階建てマンション+スーパーなど」とする意見が共に約3割と高いですが、未回答も多く見られます(回答者が当該地以外のエリアに居住している場合、回答を避けた可能性がある)。まちづくりに必要なものとしては、「沿道の緑化」「敷地細分化防止」を必要とする意見が約4割と多くなっています。このほか、用途の規制、高さの規制、建物の後退などを「必要」「ある程度必要」とする意見が約7割となっています。

環八西側エリア(環状八号線沿道 30mより西側のエリア)について

●将来どのような街並みになるべきだと思いますか。



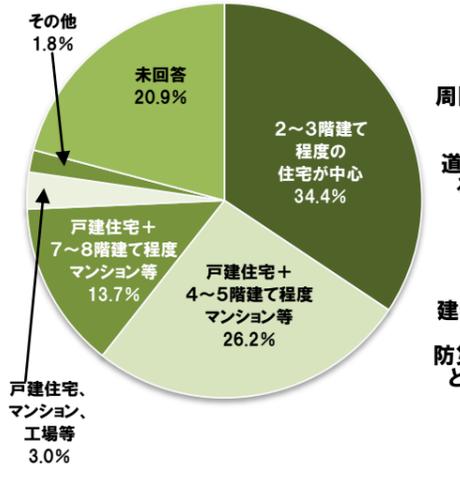
●具体的なまちづくりとして必要なものはなんでしょうか。



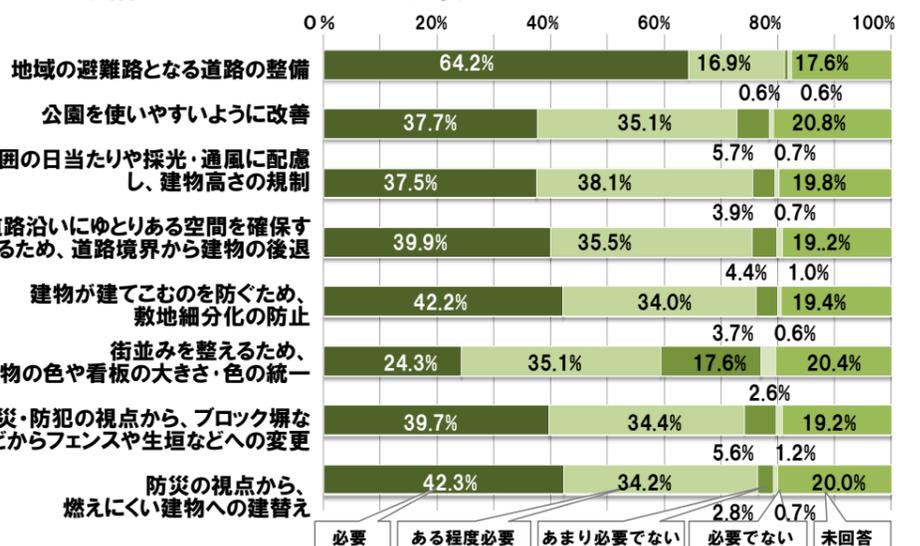
環八西側エリアの街並みについては、約3割の方が「2~3階建て程度の住宅が中心」と回答している一方で、約3割の方が未回答となっています(回答者が当該地以外のエリアに居住している場合、回答を避けた可能性がある)。まちづくりに必要なものとしては、半数以上が「避難路となる道路の整備」を「必要」とし、特に高くなっています。

環八東側エリア(環状八号線沿道 30mより東側のエリア)について

●将来どのような街並みになるべきだと思いますか。



●具体的なまちづくりとして必要なものはなんでしょうか。



環八東側エリアの街並みについては「2~3階建て程度の住宅が中心」が3割強と最も高く、次いで「戸建住宅と4~5階程度のアパート・マンションが混在した街並み」が約3割となっています。また、約2割の方が未回答となっています(回答者が当該地以外のエリアに居住している場合、回答を避けた可能性がある)。まちづくりに必要なものとしては、「地域の避難路となる道路の整備」を「必要」とする人が6割以上と特に高く、「ある程度必要」と合わせると8割以上となっています。

※ アンケート調査の詳細な結果については板橋区ホームページでご覧になれます。
[若木周辺地区のまちづくり](#) で検索してください。